

品 番	適合灯具品番	適合既設ポール径
NYT2109	NNY22414 NNY22416 NNY22418	φ 140 (t2.0～3.0) φ 145 (t0.8～3.0) φ 160 (t0.8～2.5)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災・ポール転倒の原因となります。
- 器具を改造しない。適合灯具を取り付ける。落下・感電・火災・ポール折れの原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 一般屋外用（防雨型）器具です。浴室などの湿気の多い場所、くぼ地など冠水の恐れのある場所、振動のある場所、粉塵の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯、塩素を使用しているプールなどには設置しない。感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しないでください。器具落下・ポール折れの原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。
- 既設ポールの強度については保証致しかねます。健全性を十分にご確認の上、施工してください。ポール転倒の原因となります。

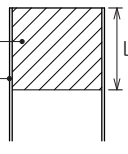
施工前のご確認事項

- この商品はポールの先端内部に本体を挿入して取り付けを行います。既設ポールの先端内部に図の空間スペースが確保されているかご確認ください。
※ポール先端にナットやプレートが取り付けられたポールには取り付けできません。

空間スペース

既設ポール

L



ポール径	L
φ 140	25
φ 145	50
φ 160	70

各部のなまえと取付方法

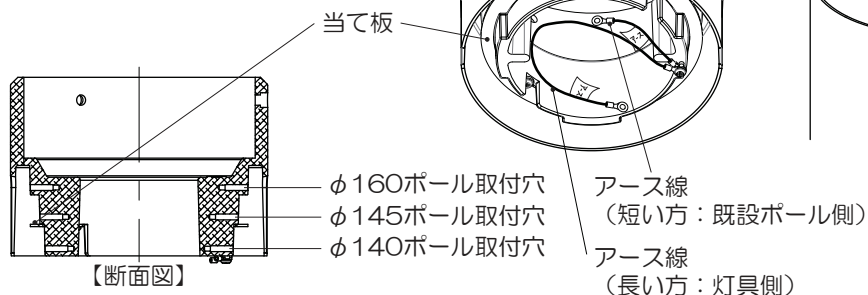
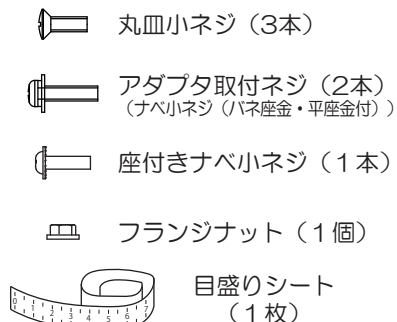
⚠ 警告

施工は、取扱説明書に従い確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。
けがのおそれがあります。

※これは一部簡略化した図です。

付属部品



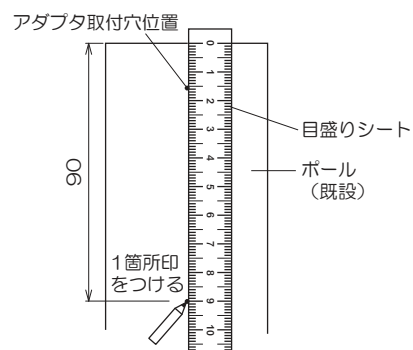
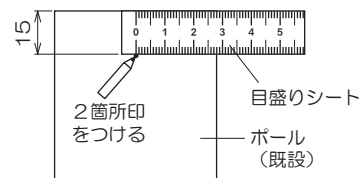
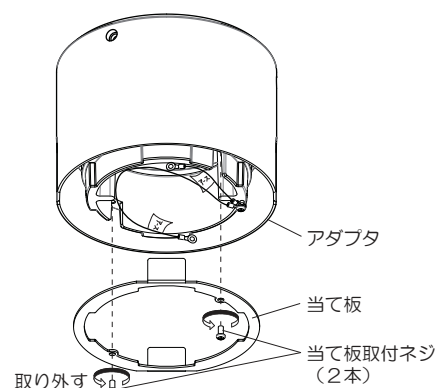
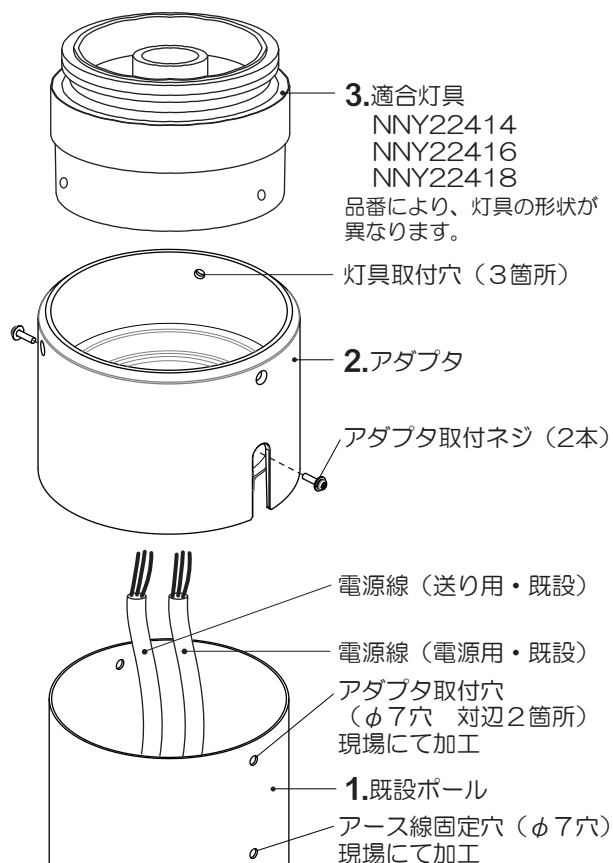
【断面図】

施工前の準備

- ①既設ポールのサイズを確認し、ポール径φ145の場合は、2箇所のネジを外してアダプタ内の当て板を取り外す。
- ②既設灯具への電源を切り、灯具を取り外す。
- ③電源線の導線部を絶縁テープ等で保護する。

1. 既設ポールに取付穴をあける

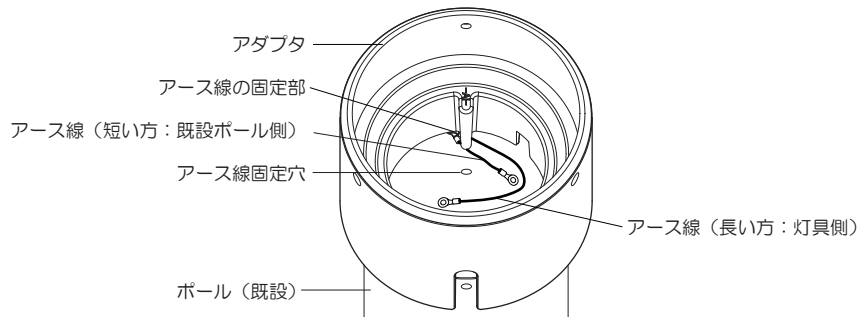
- ①ポールのアダプタ取付穴（φ7穴 対辺2箇所）の位置に印をつける。
・目盛りシートを用い、ポールの外周長さを測る。
・穴をあけたい位置に目盛りシートの“O”の目盛りがくるように、目盛りシートをポール端面に沿わせてポールに1周程度巻きつけ、目盛りシートの“O”と上で測った外周長さの半分の長さの所の2箇所について、端面より15mmの位置（目盛りシートの幅が15mmですので、目盛りシートをポール端面に沿わせるとその下側）に油性マジックなどで印をつける。
- ②アース線固定穴（φ7穴）の位置に印をつける。
目盛りシートを用い、アダプタ取付穴位置の下側、ポール端面より高さ90mmの位置に油性マジックなどで印をつける。（1箇所）
- ③印の箇所にドリル等でφ7穴（計3箇所）をあける。
- ④ヤスリ等で穴のバリ取りを行う。



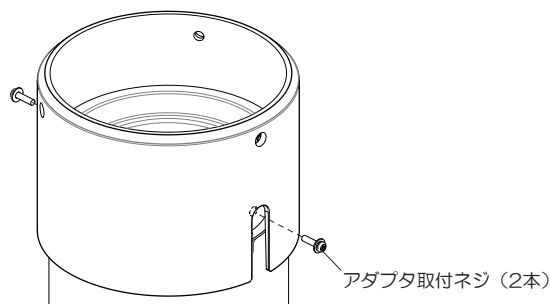
各部のなまえと取付方法（続き）

2. アダプタを取り付ける

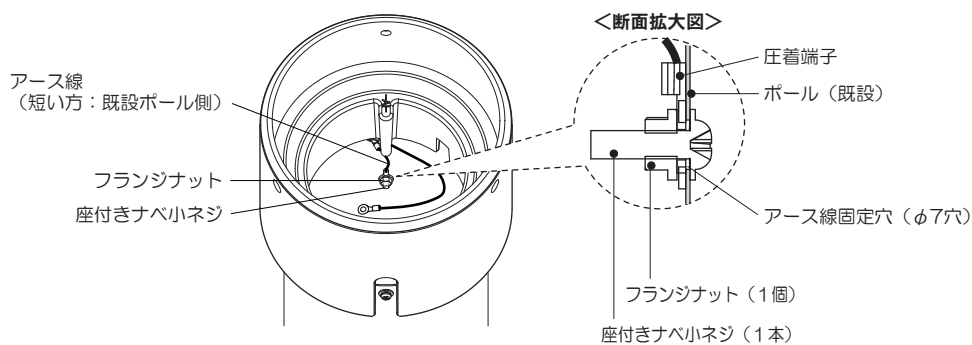
- ①ボールのアース線固定穴を確認し、同じ向きにアダプタのアース線の固定部がくるようにして、ボールにのせる。



- ②アダプタ取付ネジ（2本）でボールにアダプタを取り付ける。（推奨締付トルク：1.0N・m）
アダプタ取付ネジ（2本）は、2箇所仮止めしてからネジを締め付けてください。
※適合ポール径によって、アダプタの取付穴位置が異なります。

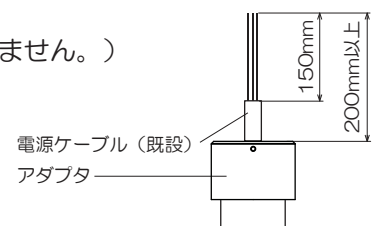


- ③アース線固定穴に、付属の座付きナベ小ネジ（1本）とフランジナット（1個）でアース線（短い方：既設ポール側）を取り付ける。（推奨締付トルク：1.0N・m）



3. 灯具を取り付ける（灯具の取扱説明書に従ってください。）

- 灯具に取り付いているポール取付ネジ（3本）を取り外す。（このネジは使用しません。）
- 電源線をアダプタよりも200mm以上長くしておいてください。
- アダプタのアース線（長い方：灯具側）は灯具の接地端子に接続してください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
- 灯具のアダプタへの取り付けは、アダプタに付属の丸皿小ネジ（3本）で取り付けてください。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- アダプタを改造しない。落下・ポール折れの原因となります。
- アダプタを故意にゆすったり、アダプタに衝撃を加えたりすることは絶対に行わない。ポール折れ、器具破壊の原因となります。
- アダプタの上に上ったりすることは絶対に行わない。ポール折れの原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、灯具の取扱説明書の指示に従う。感電・やけど・器具破損の原因となります。
- 万一、塗装がはげたり、アダプタの腐食が著しいなどの異常状態のままで使用しない。すぐに工事店に依頼する。ポール折れの原因となります。

⚠ 注意

- アダプタには寿命があります。
使用環境によるストレスにより腐食や金属疲労の劣化は進行しています。点検・補修・交換してください。
 - ・塩害地域、植栽に設置の場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。（チェックシート番号：CLX2021MA）
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに折れ・落下に至る場合があります。
- ポール・器具の施工は、必ず工事店・電気店（有資格者）に依頼してください。
一般の方の施工は、法律で禁止されています。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

MO721-O10422